

特別養護老人ホーム 鉢田サンハウス便り



第2号
平成27年5月1日発行

発行元
特別養護老人ホーム
鉢田サンハウス
〒311-1534
茨城県鉢田市鳥栖2100-9
TEL0291-34-3050
FAX0291-36-3051
bujinkai_hokota@alpha.ocn.ne.jp
<http://hyakurisunhouse.com/>

理事長 鬼澤 喜代

善い事 悪い事 楽しい事 辛い事
事次々に自分の周囲に沸起り、そ
の一つ一つに対処しながら生きる
自分の人生の糧にしていくれるかに
この体験を無駄にせず、どれだけ
よって一生が左右される時もある
のでは、・・・、そういうった意味でも
全ての体験がまた得難い宝となるので
わけです。特に失敗は貴重な体験
であり、また得難い宝となるので
は、・・・、とりわけ一生懸命やった
結果であればなおさらです。でも
失敗したことは元には戻りませぬ
どんなに悔やんでもどうにもなら
ないことに気がついたら気持ちの
切り替えが大切ではないでしょ
うか。原因を冷静に深く反省し、そ
の上で今後どうするか前向きな姿
勢になれば失敗した経験が見事
に生かされ素晴らしいことに気づ
く事ではないでしょうか。そして、
前進していく大切な道を知りまし



巴第一小学校様



とりのす保育園様



舟木小学校様

地域の子供たちとの交流



月に1度の紙芝居



家族介護教室の開催



百里サンハウス納涼大会



第一興商



ミュージックフィットネス教室



送迎車両が増えました



不在者投票の様子



消防訓練の様子



夫婦とお孫さん

生活相談員 小沼和実

長寿のお祝い

皆様に支えられ三年目を迎えました。至らない点も多くご迷惑をおかけしてると感じていますが少しずつ色々な取り組みを行いました。この一年の間に新しい車両・スタッフが増え外出の機会が増え、楽しみも増えてきました。そうした中で地域の皆様との接点が増える事により、老人ホームの理解が深まり今後の高齢者に関する問題に一緒に取り組んでいく様になる事を私達は望んでいます。今後も皆様と一緒に考え地域の介護の支え手として良い体制を目指していきます。

26年度 施設の行事



百里サンハウスでの合同行事へ参加



美能会

行方市



鉢田市カラオケ振興会

鉢田市



五家英子と
みんなで楽しく踊ろう会

栃木県

鉢田サンハウスへお越しいただいた団体様



唄と日本舞踊友の会

行方市



土浦マジック協会

土浦市



行方市カラオケ親睦会

行方市



鉢田サンハウスへお越しいただいた団体様



ラーメンバイキングの開催



毎月の職員会議の様子



花壇の様子

施設ケアマネ 大場智恵美

様々な事情から本当は住み慣れた家に居たいという想いをくみ取りながらご家族と本人を繋ぐ役割を全うしていきたいと思います。「こここの施設に来てよかったです」「こここの施設に大切な父母を預けてよかったです」との言葉を笑顔で言って頂けるように現場職員と共に取り組んでいきますのでよろしくお願いいたします。又、ご家族のご協力・ご理解・ご支援をいただけるよう密にご相談させていただきますので今後ともよろしくお願ひいたします。



誕生日には皆さんにプレゼントを用意しています。



毎月ユニット合同で楽しんでます。



納涼大会でビール飲みました。



舞踊を楽しみました。運動会でアンパンケット！



鹿島神宮に観光し焼肉食べました。

百里サンハウに花見に行きました。



いつも楽しませてくれます。

ユニットリーダー 小沼芳治

日々を元気に楽しく暮らしていけるよう、適度な運動と、出来ることは頑張って取り組もうをテーマにリハビリに力を入れてきました。その中で洗濯たたみや食事の盛付けなど日常生活の中で行えるものを飽きずに継続して取り組んでいけるよう「ありがとうございます」「助かります」など言葉を交わすことで「一緒に暮らしているんだ」「必要とされているんだ」と感じた生活を送っていただけることを目指しています。今後も社会参加を意識し取り組みます。

やまぶき・あざみ ユニット

あざみ・やまぶきユニットのスタッフです。(一部)

あざみ・やまぶきユニットの主な入居者様です。

一人一人の方の好み・趣味・
やってみたいことを大切にし
ながら支援していきたいと考
えています。身体だけではなく
入居者の生活状況は日々変化
をしています。その変化に迅速
に対応できるよう、些細な事に
も気が付いてあげられるよう、
沢山コミュニケーションを図
っていきたいと思います。今後
も各々のライフスタイルを尊
重し、安心・楽しみながら生活
できる時間を多く持つて頂け
るよう努めていきます。

ユニットリーダー 飯島泰子



いつもお手伝いありがとうございます。

スタッフで鍋を作りました。。



外出でよく百里サンハウスに行き楽しんでます。



時々協力していただきながら食事をおいしくいただいてます。

楽しんでいただけるよう取り組んでます。



ユニットリーダー
森田敏則

「食」に対してのニーズが多い為
ほぼ毎日手作りのおやつを作り
提供しています。ユニット内で
作る為、作る姿や匂いなども感
じて頂けているようで「今日は
何だ」と楽しみにされる方が多
くなり職員もやりがいを感じ
ているようです。豪華な事は難
しいですが、今後も小さなイベ
ントも含め、毎日の生活の中で
何気なく喜べる時間作りを考
え企画していきたいと思います。